

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 5 関東地方建設リサイクル施策検討業務
業 務 概 要	本業務は、「建設リサイクル推進計画 2020」に示された関東地方における建設リサイクル関係施策を具体的に実施するための検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 番地 1
契 約 年 月 日	令和5年4月20日
契 約 業 者 名	一般財団法人 先端建設技術センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都文京区大塚二丁目 1 5 番 6 号
契 約 金 額	10,450,000円（税込み）
予 定 価 格	10,923,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、「建設リサイクル推進計画 2020」に示された関東地方における建設リサイクル関係施策を具体的に実施するための検討を行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、建設発生土の運搬管理電子化の導入拡大に向けた検討手法について技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式（拡大型）により選定を行った。 一般財団法人先端建設技術センターは、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和5年4月21日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和5年12月22日
備 考	会計法 29 条の 3 第 4 項 予決令第 102 条の 4 第 3 号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。